

プログラム▶開会点鐘/国家斉ロータリソング「奉仕の理想」/「四つのテスト」唱和/お客様並びに来訪ロータリアン紹介（平和タクシー社長 遠藤正文 様）/会長の時間/誕生祝福/幹事報告/各委員会報告/出席報告/スマイルボックス報告/閉会点鐘

会長の時間 岡田 義則



【素朴な疑問】

ロータリークラブの名称は、会員の職場を巡回しながら会を開くことに由来します。そのクラブ例会に参加する人は“巡回者”になる訳ですが、変な日本語になりますので、Rotarian（ロータリアン）のまま使われています。しかし、いつから巡回する例会をやめ、ホテルで開くようになったのでしょうか。またホテルと言えば食事が付きものですが、昼食でしょうか夕食でしょうか。素朴な疑問は膨らむばかりです。

創設期の持ち回り例会

シカゴロータリークラブの第1回目の会合は1905年2月23日、レストランで夕食をとった後、鋳山技師の事務所に4人が集まりました。第2回目は3月9日、7人がポールハリス弁護士事務所に集合、第3回目は3月23日、8人が石炭置き場に集まりました。シルベスターシールが初代会長に選ばれたのはこの時でした。またこの会には、後に話題となるチャールズニュートン（保険業）が新入会員として加わりました。その後、洋服店、不動産事務所、印刷所と持ち回りで開催しました。以上6回までは本来のローテーションが機能しておりました。それも年内だけです。しかし第7回目からは会場をホテルに移しました。いずれにしても当時はすべて夜の例会でした。

ホテルを会場として恒常的に昼例会を開催したクラブ

カリフォルニアのオークランドロータリークラブは、シカゴ、サンフランシスコに続き3番目のクラブとして、1908年に創設されました。会場はオークランドホテルで、昼の例会を恒例化しました。歴史上、昼例会の始まりとされているそうです。記録写真を見ますと、現在の私たちの食事風景と全く同じです。開催日が金曜日から木曜日に変っただけで、その後100年以上昔のまま続いているそうです。

その後ホテルでの昼例会が普及し、1920（大正9）年創設の東京ロータリークラブも同じ形式が採用されたそうです。

【会長のウンチク】

先週はみかんの皮についてお話しましたが、今日はみかんを長持ちさせる方法をお教えします。

みかんは年末、年始になると箱で購入される方が多いです。ただ、長い間室温の高い所に置いておくと酸味が飛んでしまい、ぼけた味になってしまいます。実はみかんは収穫後も呼吸をしているのです。

箱の中に置いておくとみかんが窮屈で呼吸困難を起こしてしまいます。箱で買って来た場合はまず全て箱から取り出してのびのびとさせます。それからみかんのヘタを下にしてなるべく均等に並べ箱に戻していきます。もちろんカゴなどに入れて置くと同じくヘタは下向きに置いてください。

ゲスト卓話 「南相馬市のタクシーの現状について」 平和タクシー社長 遠藤正文 氏

原町区は、東日本震災前は、平成 22 年 3 月末で台数 36 台、乗務員数 45 人。震災後の平成 22 年 6 月末で台数 36 台、乗務員数 29 人。平成 28 年 5 月末で原町タクシーが廃業され、現在は昭和タクシー、平和タクシー、のぞみケアタクシーの 3 社で営業しています。台数 22 台、乗務員数 30 人と震災前に比べると台数、乗務員数がだいぶ減っています。鹿島区は、平成 27 年に鹿島タクシーが廃業され現在北郷タクシーのみで営業しています。乗務員数が不足しています。小高区は、一般タクシーも営業していますが、基本的には、仮設・復興住宅と小高区を結ぶジャンボタクシー（シャトル便）を中心に営業されています。現在は、台数、乗務員数が増えたかたちには、なっていますが、一般タクシーとしては、2 台だけで、遅い時間は、営業していません。原町区のタクシーの輸送回数ですが、平成 24 年は、震災前と比べると 30%落ち込みます。平成 25 年から平成 28 年くらいまでは、回復し震災前とかわらない結果になりました。それは、市外からの除染作業員が増えた関係で、タクシーの利用が増えたからです。その後、除染作業が終わりひと段落し、人口が減りました。どうしても、タクシー業界は、人口に依存するものですので、タクシーの輸送回数も減りました。数字でみると、2 割ほどへっています。乗務員のひとりあたりの回数ですが、乗務員の数は減っていますので、回数が同じであれば、ひとりあたりの回数は



多くなります。平成 29 年～現在まで、2 割おおくなくなっています。ということは、ひとりあたりの収入がふえるということなので、わるいことばかりではないことがいえます。平和タクシーでも震災前より給与が増えています。

問題点として、福島県のタクシー乗務員の平均年齢が 62 歳、平和タクシーでは、56 歳。一般企業の平均年齢が 44 歳なので、それに比べると高齢だといえると思います。現状、なりてが、いないので非常に厳しい状況が続いています。

平成 30 年 3 月 1 日より、車を運転しない市民の

皆様や、バスなどの交通機関が利用しにくい地域の皆様の生活をサポートするため、地域別定額タクシーサービス「みなタク」のサービスを開始しました。料金は地域によって異なり、距離に応じて最少で 600 円、最高で 1800 円です。平均して通常のタクシー料より 3～4 割安です。市内の 4 事業者が運行し料金の割引分は市が負担します。このサービスは、月曜日から土曜日の朝 7 時から夜 7 時までです。行政からタクシー会社に補助をだすのは、全国的にみても画期的なことです。売上を見てみると都市ごとに、約 3%売上が減少していますが、この地区は、約 2%売上が上がっています。このサービスのお陰ではないかと思います。また、このサービスが始まったことによって、新たにタクシーを利用する方がいたり、高齢者の方が免許を返納するきっかけになったりとして、評価できるサービスだと思います。現在も民さんから市役所に意見が寄せられ、より良いサービスを提供できるように取り組みを行っています。原町区で約 6000 人の方が登録しています。利用は、一日約 200 件あります。このサービスをうけるには、事前に申し込みが必要になります。南相馬市に住居登録がある方を対象に、インターネットか郵送で申し込みいただけます。広報には、記載されましたが、なかなか広まっていないのかなと思います。ぜひ、利用してください。



幹事報告

- 1、米山奨学会より「ハイライト米山 Vol.238」が届いています。
- 2、ガバナー事務所より「復興フォーラムの案内」が届いています。

各委員会報告

- 1、会計荒明会員より会費の納入のお願いがありました。
- 2、米山奨学会委員会 荒明委員長より米山奨学会の普通寄付のお願いがありました。

<<今週のご寄付 2020年1月21日>>

■ロータリー財団 計 3,000. /累計 ¥150,779.

■米山奨学会 計 9,000. /累計 ¥126,000.

■スマイルボックス報告

出席報告：会員数 29 名 出席数 11 名 出席率 38%

氏名	Smile	コメント
青田真	1,000	遠藤様、本日はありがとうございました。
大内光一	1,000	
大谷和年	1,000	遠藤社長さん卓話ありがとうございます。
岡田義則	1,000	遠藤様、本日はありがとうございました。
小澤積	1,000	遠藤社長ありがとうございます。
川崎博祐	2,000	遠藤社長卓話ありがとうございます。
酒井善盛	1,000	平和タクシー社長 遠藤様の卓話に感謝して!!
野口美佐子	1,000	遠藤社長ご来訪ありがとうございます。
野地庄蔵	1,000	遠藤さん ありがとうございます。
三浦宏美	1,000	遠藤社長様卓話ありがとうございます
宮城住夫	1,000	
1月7日 新年会 参加者 18名	8,000	青木、青田、荒明、大内、大谷、岡田義、関、但野、鶴岡、長澤、野地、樋口、星、三浦、宮城、森、門馬、山田
合計(¥)	20,000	(累計¥369,080)

ホルガー・クナーク会長エレクトより 2020-21 年度の RI テーマが発表されました！



ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー会長エレクトであるホルガー・クナーク氏（ドイツ、ヘルツォークトゥム・ラウエンブルク・メルン・ロータリークラブ所属）が、1月20日、サンディエゴで開催中の国際協議会で講演し、人生や地域社会を豊かにするためにロータリーが与える機会をとらえるよう呼びかけました。「奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものであると、私たちは信じている」とクナーク氏。また、ロータリーはリーダーシップの機会、奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会を与えてくれる、クナーク氏は述べます。「私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています」

南相馬ロータリークラブ

2019-20年度 会長：岡田 義則 / 幹事：青田 真 例会日：毎火曜日 12:30～13:30
 例会場：ウエディングパーク 原町フローラ 南相馬市原町区高見町 2 丁目 30-6
 事務局：南相馬市原町区旭町 3 丁目 11 TEL 0244-26-7633 FAX 0244-26-7634
 HP <http://www.minamisoma-rc.org/> E-mail minamisomarc@white.plala.or.jp



Since.2007